

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県佐賀市水ヶ江4丁目1-27
団 体 名 特定非営利活動法人 価値創造プラットフォーム
代表者職・氏名 代表理事 石崎方規
電話番号 090-8623-7013

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和3年度において当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第7号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第7号 別紙2）

(様式第7号 別紙1)

令和3年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

団体名 特定非営利活動法人 価値創造プラットフォーム

1 事業実施期間 令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで

2 事業の成果（県民の便益にどのようにつながったのかについて記載）

子育てシェアエコ事業は、子育て中の母親が在宅でも収入を増やせる仕組みとして行っており、コロナ禍の中で少しでも可処分所得を増やしたい方々のため、仕事の調整やサポートを行い、併せて香川県庁内で設置する保育所併設型 coworkingスペースの準備を行った（令和4年7月開園・開設予定）。

シェアリングエコノミー認知度・導入可能性調査については、2020年3月に実施した聖火到着式における駐車場シェアを全国に広めるべく、今年度のいくつかのイベント前とイベント期間中に訪問し、駐車場の利用実態や、イベント実施者との意見交換を行い、次年度以降駐車場シェアによる渋滞解消策を検討している。

動画による可視化支援事業では、佐賀出身のブルーインパルスパイロットにインタビュー・仕事をしている様子を撮影・編集し、嬉野市教育委員会連携のもと小学校にてパイロットという職業の素晴らしさを伝えるとともに、ブルーインパルスファンクラブの方々向け情報発信を行い、約4500名の方々から佐賀出身のパイロットがいることと、佐賀県お認知度を高めることができた。

ヘルスケア研究については、多久市で昨年度実施したエアコンのセンサーを使った室内気温・在不在や活動することでの温度変化による熱中症予防に活用できるかの検証結果を環境省と意見交換し、次年度以降の実施計画に盛り込んでいただく活動を行なった。

3 寄附金を活用して行った事業の実施に関する事項

(1) 今年度寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合はGCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容	(A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① 子育てシェアエコ事業	多久市ローカルシェアリングセンターを中心に、基山町ローカルシェアリングセンター、新潟県糸魚川拠点、岐阜県関市拠点において、在宅で子育てしながら働くことの支援を行った。 また、香川県高松市にある香川県庁天神前分庁舎に、子育て中の母親が働ける保育所併設型ワークスペースを作る準備をした。	(A) 通年 (B) 多久市 (C) 4名	(D) 全国 (E) 200名	3,600

② シェアリングエコノミーの認知度・導入可能性調査事業	富山県砺波市ブルーインパルス 初飛行に合わせ、砺波市役所と駐車場シェア導入に向けた調整を実施した。 山形東北絆祭での駐車場可能性調査、山形県酒田市庄内空港開港イベントでの駐車場可能性調査を行った。 宮崎県新富町、福岡県芦屋町の基地周辺駐車場可能性調査を行った。	(A) 通年 (B) 全国 (C) 2名	(D) 全国 (E) 4500名	2,400 (人件費) 2,000 (旅費)
③ 動画による可視化支援事業	嬉野市教育委員会と連携し、佐賀出身のブルーインパルスパイロットを取材・動画撮影、嬉野小学校5年生へ授業の一環として講義するとともに、YouTubeにて全国発信した。	(A) 8月・9月 (B) 宮城県東松島市・佐賀県嬉野市 (C) 6名	(D) 佐賀県嬉野市・全国 (E) 200名・1500名	200
④ ヘルスケア研究	昨年度実施した「エアコンのセンサーを活用した概念検証」の説明を環境省に実施、エアコンのサブスクリプションモデルを導入してもらうこととなった。	(A) 9月～3月 (B) 多久市 (C) 3名	(D) 全国 (E) 10名 (計画段階)	1,000

(2) 次年度繰越金が発生する場合、その活用見込み

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所	事業費の支出金額 (単位：千円)
①		(A) (B)	

(様式第7号 別紙2)

収 支 決 算 書

区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	15,368,000	第1回交付：171,000円
			第2回交付：5,517,000円
			第3回交付：9,680,000円
	自主財源	1,046,808	
	収入計	16,414,808	
支 出	○子育てシェアエコ事業		
	人件費	3,200,000	
	旅費	400,000	
	○シェアリングエコノミーの認知度・導入可能性調査事業		
	人件費	2,400,000	
	旅費	2,000,000	
	○動画による可視化支援事業		
	旅費	200,000	
	○ヘルスケア研究		
	研究外注費	500,000	
	旅費	500,000	
	返礼品等の調達に係る費用	4,800,000	
	返礼品等の送付に係る費用	2,414,808	
ふるさと納税の広報に係る費用			
ふるさと納税の事務に係る費用			
支出計	16,414,808		

○GCFを行った場合は、GCFの事業単位で支出を区分して記載してください。その他の事業についてもできるだけ事業単位で記載してください。

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。